

2024年1月1日

市民集会のご案内

主催：勝山市の教育の未来を考える会、有志の会

陳情書・署名提出直前アピール集会

勝山高校の敷地内（グラウンド）に、中学校の校舎を建てて、そこに勝山市の全中学生を入学させるという計画について、それを留保して計画を見直してほしいという署名を続けてきました。

署名は2023年末で**8150筆**集まっています。この数は有権者の絶対多数にはわずかに届いていませんが、近年勝山でおこなわれた各種選挙の当選結果を見れば、比較多数をすでに超えた数になっています。

また勝山市の世帯数の過半数はおよそ3890世帯ですが、同じく昨年末現在で署名された世帯は**3990世帯**に達していて、**とうとう市全体の過半数の世帯で署名されています。**

3月には建築予算が議会に提出されることが予想されることから、わたしたちは一旦この署名を添えて、市長・教育長・議長に宛てた陳情書を提出する予定です。（署名活動は今も、一旦提出した後も継続しています。ご希望の方はお知らせください。）

そこで、その提出に先立っての確認とアピールを集会で多くの市民のみなさんとともにおこないたいと思います。

また、2023年10月には設計案ができて、中学校再編準備委員会や、市議会に設置された新中学校建設特別委員会に提出され検討されています。どちらの会議でも、現場の教員や議員から、不安や疑問が多数出され、**問題が多い設計案であることが明らかになっています。**

この設計案について、集会でみんなで意見を出し合い、中身を検討したいと思います。

そのように、建築予算を提案するための準備や状況が整わないなかでの議会への予算提出は、行政手続きとして重大な間違いをおかしている疑いがあります。その点についても、集会でみなさんのご意見を伺います。

記

◇ 1月21日（第三日曜日）午後2時～4時

◇ 市民交流センター2階ホール

◇ 内容

- ・ 陳情書と署名提出について（提出日は集会でお知らせします）
- ・ 新人議員を中心とした、議会等の活動の報告
- ・ 設計案の詳細とその検討

多くの市民の参加で大きな集会になるように、他の方々にも呼び掛けて一緒にご参加ください。



問合わせ先 川村信治
TEL 0779(89)1134